

■ 草津市都市計画マスタープラン 【主要課題、まちづくりの理念・目標】

上位計画であり策定中の第6次草津市総合計画の検討内容等を踏まえ、次期都市マスでの「今後のまちづくりで重視すべき主要課題」、「まちづくりの理念・目標」は以下の通りと考えます。

【第6次草津市総合計画 基本構想（案）】 ※令和2年1月30日総合計画審議会資料より(今後、内容を更新する可能性があります)

【将来ビジョン（将来に描くまちの姿）】

本市は“住みよさ”について高い評価を得ていますが、今後、人口減少局面を迎えるとともに少子高齢化が進行すると様々な課題が顕在化していきます。

将来においても、この“住みよさ”を維持しながら、本市がさらに発展していくためには、これまでのまちづくりの歩みをとめることなく、これら諸課題に果敢に挑戦していかなければなりません。

先人たちが築いてきたこのまちを次世代にしっかりと継承するため、新たな思いを胸に、“つながり”を大切にしながら、未来を一步ずつ切り拓いていきます。

ひと 人々のつながり

人と人との「出会い」から生まれる“つながり”を大切に、つながりの輪を育み、絆を深めることで、やさしさと思いやりの心が育まれます。

また、人ど“つながる”ことで、心も身体も健康となり、元気が溢れ、笑顔が輝きます。

そして、人の“つながり”は、地域へと広がり、活気に満ち溢れたまちとなっていくます。

まち 地域のつながり

地域(まち)の魅力や資源を結び、“つながり”が生まれることで、活力が溢れ、まちがさらに発展していきます。

また、誰もが住み慣れた地域(まち)で快適に暮らせる環境を整え、まちの中に“つながり”をつくることで、将来にわたって“住みやすい”まちとなっていくます。

とき 時代のつながり

様々な“つながり”を紡ぐことにより、“住みやすい”まちは、親から子へ、子から孫へと受け継がれていきます。

そして、わたしたちのまちは、将来にわたり、住む人、訪れる人、誰からも愛されるまちとなっていくます。

【まちづくりの基本目標】

将来ビジョンの実現のために、5つの「まちづくりの基本目標」を定め、まちづくりを進めます。

また、「まちづくりの基本目標」は、基本計画で示す基本方針や施策等につながる分野ごとの取組の方向性を示しています。

なお、まちづくりを進めるにあたっては、「協働」および「SDGs」の視点を踏まえ、「つながり」を意識しながら取組を進めます。

1. **学び・文化**
… 人権、男女共同参画、生涯学習・スポーツ、歴史・文化
2. **健康・安心**
… 地域福祉、健康、子ども・子育て・若者、長寿・介護、障害福祉、生活安心・防犯、防災、コミュニティ
3. **環境・暮らし**
… 環境、都市形成、交通、公園・緑地、道路、上下水道
4. **活力・魅力**
… 農林水産、商工観光、情報・交流
5. **行政経営**
… 行財政マネジメント

第6次総計基本構想 “まちづくりの基本目標” との関連

(学び・文化)	(健康・安心)	(環境・暮らし)	(活力・魅力)	(行政経営)
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
	○	○		
		○		
			○	
○				
				○

【次期都市マス 分野別の課題】 ※前回提示内容

人口動向	増加する高齢者数への対応と地域間・世代間の人口バランスの確保
土地利用	エリア毎のポテンシャルを活かすためのメリハリある土地利用の形成
交通体系	交通ネットワークの形成に資する計画的な道路整備と公共交通の利便性の確保
都市基盤・都市施設	市内の利便性・快適性の向上に資する基盤整備の更なる推進
産業構造	事業所等の操業環境と住環境が調和した適切な土地利用
都市災害	災害リスクに対応した都市の防災性の向上
文化・歴史	多様な地形特性とまちの成り立ちを活かしたまちづくり
都市経営	良好な都市を持続するための適正かつ効率的な運営